

**「第 61 回神無一族の氾濫」投稿作品募集**

「第 61 回神無一族の氾濫」への参加を募ります。今回のお題は「攻方より受方の着手地点数が多い作品」です。

普通詰将棋では攻方が王手を掛けつつ受方を追い詰めていくため、多くの場合、着手地点数（駒の移動先の種類）は「攻方≧受方」となります。しかし、フェアリー詰将棋では「攻方<受方」となる作品が比較的容易に創作可能です。今回はそのような作品を募集します。

簡単な原理図で具体的に説明します。

**〔例 1〕 玉鋸を使った例**

協力白玉詰 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
									二
									三
									四
									五
								王	六
									七
							王		八
							王		九

攻方持駒 飛  
受方持駒 なし

29 飛 32 玉 39 飛 23 玉 29 飛 34 玉  
39 飛 25 玉 29 飛 36 玉 39 飛 27 玉  
29 飛 28 桂成 まで 14 手

この例では攻方の着手地点数は 2 (29,39)、受方の着手地点数は 7 (32,23,34,25,36,27,28) で着手地点数が「攻方<受方」という条件を満たします。

もう一つ別の例をご覧ください。

フェアリーチェスの Lion (クィーンの利きの方向にある駒を 1 つ跳び越えその先の任意のマスに着地する駒。「鬣」と表記)を使った例です。

**〔例 2〕 受方連取りを使った例**

協力白玉ステイルメイト 32手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								鬣	王	王	王	一
								鬣	歩			二
								歩				三
								歩				四
								歩				五
								歩				六
								歩				七
								歩				八
								歩				九

攻方持駒 なし  
受方持駒 なし  
※鬣:Lion

42 王 32 角 31 王 21 角 42 王 43 角  
31 王 21 角 42 王 54 角 31 王 21 角  
42 王 65 角 31 王 21 角 42 王 76 角  
31 王 21 角 42 王 87 角生 31 王 21 角生  
42 王 98 角生 31 王 21 角生 42 王 32 角  
31 王 41 銀 まで 32 手

この例では攻方の着手地点数は 2 (31,42)、受方の着手地点数は 9 (21,32,41,43,54,65,76,87,98) で着手地点数が「攻方<受方」という条件を満たします。

このように、今回は着手地点数が「攻方<受方」となる作品を募集します。ルールは指定しませんが、ポピュラーなルールや、詰パラで既出のルールを優先したいと思います。

また 1 題通常の協力詰 (ばか詰) を募集します。お題とは無関係でも構いませんが、お題に沿った作品を優先して採用します。

作品要件	攻方より受方の着手地点数が多い作品
募集締切	2024 年 10 月 13 日 (日)
募集作品数	4 + 1 (協力詰枠)
送り先	神無七郎 (k7ro.ts@gmail.com) 上記宛先へ E-mail でお送りください。
備考	1 人何作でも投稿可。 メールの件名に「作品投稿」の語を入れてください。 採否は 10 月 20 日までに通知します。